



## 知っていますか？三木には、こんな施設があります！ 「三木スケートボードパーク」

今年の夏は、「東京 2020 オリンピック」が開催されました。各種目、熱戦が繰り広げられ、多くのメダルが獲得されました。みなさんは、どの競技が印象に残っていますか？  
多くの競技の中でも、東京大会から正式種目として認定されたスケートボードは、日本人選手が大活躍でした。

三木には、スケートボードを楽しめる施設があります！

「スケートボードを楽しみたい」という市民の要望にこたえて、地元スケーターのアイデアにより、無料開放の誰でも利用できる公共のスケートボードパークとして作られました。

利用するには、利用登録が必要です。  
利用登録は、  
三木市役所 都市政策課 公園緑地係まで。  
(平日 午前 8 時 30 分～午後 5 時)  
詳しい内容は、三木市の HP にて確認できます。



ここから未来のオリンピック選手が誕生するかも??

### イベントスケジュール (10月～12月)

月	日	曜	内容	場所
10	1	金	襖の下張り剥離作業の公開	旧玉置家住宅
	3	日	金物古式鍛錬	古式鍛錬場 (金物資料館横)
	9	土	第4回三木を感じる風景写真展	旧玉置家住宅 (11/7 まで)
	15	金	襖の下張り剥離作業の公開	旧玉置家住宅
	30	土	みっきいハイキング (加西市・三木市共催)	加西市 (フリーハイキング)
11	5	金	襖の下張り剥離作業の公開	旧玉置家住宅
	7	日	金物古式鍛錬	古式鍛錬場 (金物資料館横)
	19	金	襖の下張り剥離作業の公開	旧玉置家住宅
	28	日	みっきいハイキング (三木市・加西市共催)	三木市 (フリーハイキング)

月	日	曜	内容	場所
12	3	金	襖の下張り剥離作業の公開	旧玉置家住宅
	5	日	ふいご祭り	金物神社
	17	金	襖の下張り剥離作業の公開	旧玉置家住宅

#### 第4回三木を感じる風景写真展

「第4回三木を感じる風景フォトコンテスト」に今年度も多数の作品のご応募をいただきました。その中から審査をし、入賞作品が決定しました。入賞作品及び応募作品の一部を展示公開します。是非、ご覧下さい。

日時：10月9日(土)～11月7日(日)  
午前 10 時～午後 4 時  
火曜休館

会場：旧玉置家住宅 (三木市本町 2-2-17)

～ご案内～

11月23日(火)は祝日のため、観光協会・旧玉置家住宅・旧小河家別邸は開館いたします。  
翌日24日(水)を休館いたします。

\*新型コロナウイルス感染予防策を実施しながらの開館となりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

\*今後、新型コロナウイルスの感染状況により、イベント内容が変更または中止となる場合があります。

## 特集「金物のまち三木」

### 三木金物の歴史

三木市が全国屈指の「金物のまち」として栄えるきっかけとなったのは、天正六年（一五七八）、羽柴秀吉との合戦でした。

二年間にもおよぶ兵糧攻めに敗れた三木城主別所長治は自刃しました。

秀吉は焼け野原となった三木の町の復興に力を注ぎました。免税の制札を立て、逃げ延びていた人々を町に呼び戻すやり方が効果を発揮し、各地から大工職人が集まり、彼らの道具を作る鍛冶職人達もその数を増やし、三木の町も活気づいていきました。

三木の復旧を終えると大工職人は他の地域に出稼ぎに行くようになりました。そのときに大工が持参した道具の素晴らしさが評判になり、鍛冶の里三木としての地盤を固めていきました。

そして現在に至るまで、伝統の技を基礎として多くの優れた金物が開発・生産され続けています。

### 金物古式鍛錬

～今後の開催予定日～

三木金物古式鍛錬技術保存会では、鍛冶の伝統技術を伝えていくため、鋸（のこぎり）、鑿（のみ）、鉋（かな）、鋺（こて）、小刀（こがたな）の製造業者が交替で公開実演を実施しています。

ふいごを使い、古式ゆかしく金物を鍛える古式鍛錬の実演です。

見学大歓迎。体験も出来ます。

基本的に毎月第1日曜日に開催予定。

時間 午前10時～午後1時まで ※雨天の場合は中止

但し、6・7・8・9月は午前9時～正午まで

12月ふいご祭…午前10時～午前11時30分まで

場所 金物資料館横の古式鍛錬場（三木市上の丸町）

2021年 11月7日(日) 鉋部会

12月5日(日) ふいご祭

(鉋部会)

2022年 1月9日(日) 鋺部会

2月6日(日) 鋺部会

3月6日(日) 鋸部会



### 「播州三木打刃物」伝統工芸士

伝統的な三木金物のうち、鋸・鑿・鉋・鋺・小刀の5品目が、平成8年に「播州三木打刃物」として、経済産業大臣の伝統的工芸品に指定されました。

熟練の技を持ち、試験に合格した者は、伝統工芸士として認定されます。

三木市では13名が認定されています。(令和3年4月現在)

伝統工芸士は、伝統技術の継承に向け、三木金物のPRや、地域交流などの活動に努めており、研鑽されたその技術は、現在の優れた三木金物の製造技術全般の基礎となっています。

### 13名の伝統工芸士さんをご紹介



鉋 神吉岩雄さん



鋸 近藤義明さん



鋸 井之上博夫さん



鋸 光川大造さん



小刀 長池廣行さん



鑿 岩崎永祐さん



鑿 高橋亮一さん



鉋 山本芳博さん



小刀 藤原保彦さん



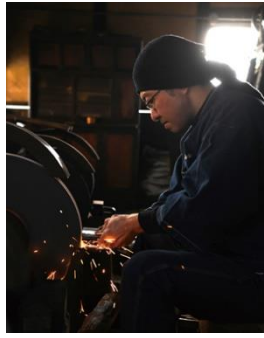
鉋 森田直樹さん



鋸 梶原直樹さん



鑿 大内俊明さん



鉋 山本健介さん



令和3年度、新たに伝統工芸士の指定を受けられた大内俊明さんと山本健介さんにお話を聞きました。

### 株式会社 大内鑿製作所 大内俊明さん (三木市福井 3-12-3)

・伝統工芸士に認定された感想をお聞かせください。  
また、前と後で変化はありましたか？  
変わりはないです。僕達自身はこの資格に対して何の差も感じないのですが、周りの人から「一般の人からみるとこの資格を持っているとしないでは全然違う」と言われたのが一つ、それと今は一人で仕事していますが、これから後継者づくりを考えていこうという時に、今度は僕らが選ぶというよりは誰かが僕を選んでくれるということになるので、その時に分かりやすい資格でもあればいいなということで、今回取得しました。

・日々の仕事の中で、心掛けていることや大変なことはありますか？

「絶対手を抜かない」ということ。作り始めから完成までの工程がすごく細かく、それをおろそかにすると最終的には見た目が同じなのに切れ味が全然変わってきます。その代わり時間がかかり出来る量は少ないです。

・完成までにどれくらいの時間がかかりますか？

僕の場合は、120本くらい同時に同じ工程を朝から夕方まで作って、それを完成までもっていきます。他の作業も入ってくるので正確ではないですが、やはり一カ月くらいはかかってしまいます。

・また、この仕事をしてきて良かったと思うことは？

「気ままにできるところ」。休みを返上するのも自由、何かあれば平日にでも休みが取れるという融通が利くのがすごくいいことと、あとは誰にも気をつかわず一人で納得できるように、しっかり仕事ができること。

・コロナ禍で、何か変化はありましたか？

逆にいいほうです。忙しくなっています。正直、大工道具は、日本の景気すごく悪いですが、今は世界各国からどんどんオファーが来ています。僕はそんなに数は多くないですが、取引があります。

・今後の活動や目標について教えてください。

目標はまずは弟子希望がいれば受け入れて、引退までには最低2人育てたい。あとは僕らに限らず鑿の柄など外注先も高齢化などで軒数が減っており、十年先になると辞めておられるかもしれないので、自社一貫生産という部分もこれから考えていかないと手遅れになってしまうかなというのがあります。木工のことは詳しくないので、何かしらそういう知識に長けている人と出会えば、自社一貫生産の道に行きたいと考えています。

・最後に三木の好きな観光名所や風景はありますか？三木と言えばこれ！と言われた時に思いつくものは？

趣味でバイクに乗っているのですが、行く道中の田んぼの間を走っている時の風景とか好きですね。この辺りなら別所とか。

### 山本鉋製作所 山本健介さん (三木市芝町 1-25)

・伝統工芸士に認定された感想をお聞かせください。  
また、前と後で変化はありましたか？  
特に変化はないですが、仕事を始めた時から課題としてやっている「炭による焼入れ(昔やっていた方法)」、それを入れてからちょこちょこやっていたので、それをこれからも続けていこうと新たに思いました。

・日々の仕事の中で、心掛けていることや大変なことはありますか？

同じ仕事を当たり前のように毎日続けることは難しいですね。

「なるべく変わった注文が来ても断らないようにする」ということ。特注品に関しては、なるべく受けていこうかと思っています。

・また、この仕事をしてきて良かったと思うことは？

金物祭りなどは、エンドユーザーと直接話しが出来る「この間買った鉋よかったよ」と直で返ってくるのうれしい。「また同じ物をちょうだい」と言われたらうれしい。

・コロナ禍で、何か変化はありましたか？

コロナ禍でも仕事に変わりはない。注文や仕事量も同じくらい。

・今後の活動や目標について教えてください。

親から教えてもらった仕事を守っていくのが、まず第一。もう一つは先ほども言った、特注品とか作れる幅を増やしていきたいと思っています。

・最後に三木の好きな観光名所や風景はありますか？三木と言えばこれ！と言われた時に思いつくものは？

やはり金物祭りじゃないですか。あれだけ職人さんが来る祭りはないでしょ。会場をまわっていても、それぞれ、その本職の方が、大勢来場している。

・金物祭りは、直接お話できる貴重な機会の一つになっていますか？

そうですね。たとえば隣に出店している人のやり取りが聞こえ入ってくるのもおもしろいですね。それぞれのプロの方が来られていますから。



今回、特集にご協力いただいた三木工業協同組合さん、大内さん、山本さん、ありがとうございました。大内さんには、作業も見学させていただきました。



# 秋の彩りを楽しもう!

紅葉の秋。なかなか遠出のできない今、近くで秋を楽しみませんか?この季節しか見ることの出来ない風景に出会えるはず。

過去のフォトコンテスト入賞作品にも、素敵な紅葉の写真がありました。改めてご紹介します。

「ふるさと三木を感じる風景  
フォトコンテスト」(平成 28 年)  
入賞作品 「紅葉の慈眼寺」



**慈眼寺**

- 三木市久留美1722 **P**
- 山陽道三木小野ICから車で約10分

「第2回ふるさと三木を感じる風景  
フォトコンテスト」(平成 29 年)  
入賞作品 「導きの秋」



**善祥寺**

- 三木市口吉川町善祥寺27-1 **P**
- 中国道吉川ICから車で約15分

「三木を感じる風景  
フォトコンテスト」(平成 30 年)  
入賞作品 「紅葉のカーテン」



**伽耶院**

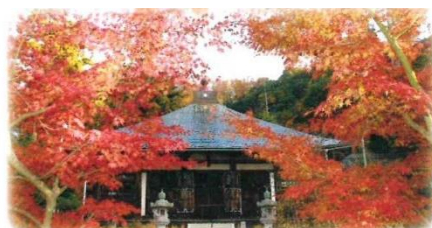
- 三木市志染町大谷410 **P**
- 山陽道三木東ICから車で約5分

その他にも紅葉の見どころ多数。これらを紹介した「みきの紅葉マップ」は三木市観光協会にて配布中。



**蓮花寺**

- 三木市口吉川町蓮花寺188 **P**
- 山陽道三木東ICから車で約20分



**吉祥寺**

- 三木市口吉川町吉祥寺82 **P**
- 中国道吉川ICから車で約10分



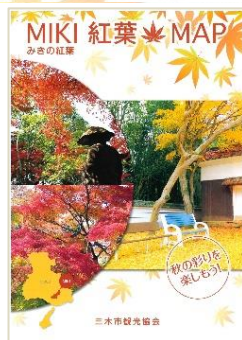
**東光寺**

- 三木市吉川町福吉261 **P**
- 中国道吉川ICから車で約15分



**法輪寺**

- 三木市細川町垂穂567 **P**
- 山陽道三木小野ICから車で約15分



**法光寺**

- 三木市吉川町法光寺42 **P**
- 中国道吉川ICから車で約10分



**金剛寺**

- 三木市大村1041 **P**
- 山陽道三木小野ICから車で約10分



**大宮八幡宮**

- 三木市本町2-19-1 **P**
- 山陽道三木小野ICから車で約10分



**三木山森林公園**

- 三木市福井字三木山2465-1 **P**
- 山陽道三木小野ICから車で約10分

■お問い合わせ 三木市観光協会  
TEL.0794-83-8400

<http://www.mikishi-kankou.com/>  
営業時間 午前9時~午後5時(火曜定休)